


一般質問通告書

佐野市議会議長 様

平成 30年 5月 23日		受理者印
午前 午後		1時10分受理 
議会名	平成 30年 第 2 回 佐野市議会定例会	
発言者	議席番号 14 番 氏名 田所良夫	
答弁を求める者 (選択してください)	<input type="checkbox"/> 市長 ・ <input type="checkbox"/> 副市長 ・ 教育長 ・ <input type="checkbox"/> 担当部局長	
質問方法 (いずれかを選択してください)	<input type="checkbox"/> 一問一答 ・ <input type="checkbox"/> 一括質問一括答弁	
大項目 (質問項目) 中項目 (質問細目)	小項目 (具体的な質問内容)	
1. 超高齢社会について (1)本市の現状と将来について	<p>①本市における近年の65歳以上の高齢者の生活様式の現状をどのように認識しているかお伺いします。</p> <p>②65歳以上の高齢者人口の推移とその傾向はどのような状況になっていますか。</p> <p>③今後の超高齢社会に対しての将来像をどのようにイメージされているのか。市の見解をお伺いします。</p> <p>④高齢者に対する支援事業はどのようなものがありますか。</p> <p>⑤本市の平均寿命と健康寿命について、全国及び県平均との対比と併せてお伺いします。</p> <p>⑥平均寿命と健康寿命のそれぞれの対比結果に対する原因や要因をどのように認識していますか。</p> <p>⑦本市の老人クラブ等のクラブ数と会員数について、近年の傾向と現状はどのようになっていますか。</p> <p>⑧近年の傾向と現状を醸成している原因は何であると考えていますか。</p> <p>⑨その傾向と現状を踏まえて、将来の見通しをどのように考えていますか。</p>	

(2) 超高齢社会の新生活文化の醸成に向けて

① 今後の更なる超高齢社会に対応するため、近年の高齢者の生活スタイル様式文化を研究するべきと考えますが、市の見解をお伺いします。

② 超高齢社会の新生活文化の醸成に向けて、老人クラブ等は更に活性化するべきと感じますが、将来像はどうあるべきか、市の見解をお伺いします。

③ 超高齢社会に向けての老人クラブ等の新たなニーズ意識調査に対する研究をするべきと考えますが、市の見解をお伺いします。

④ 超高齢社会のリーダーを育成し、今後ますます増加する高齢者に対し、更なる支援をするべきと考えますが、市の見解をお伺いします。

⑤ 栃木県シルバー大学校についてどのような認識を持っていますか、市の見解をお伺いします。

⑥ 本市において、栃木県シルバー大学校に準ずる機構はありますか。

⑦ 今後更なる超高齢社会の到来に向けて新しい秩序社会を目指し、ボランティア地域リーダー育成機構の検討をはいかがでしょうか。見解をお伺いします。

2. 「日の出」椿について

① 出流原町831-1に存在する文化財「日の出」椿の歴史的背景、意義と価値についてどのように感じていますか。

② 「日の出」椿の存在意義と意味を後世に継承するためにも、二代目「日の出」椿を植樹すべきと考えますが、見解をお伺いします。

3. 赤見城保育園跡地利用について

① 赤見城保育園の敷地は佐野市文化財指定になっていますが、その背景と意義について改めてお伺いします。

② 赤見城保育園の統合移転による跡地利用についての基本的な考え方を伺います。

③地域住民への説明と意見交換をするべきと思いますが、いかがでしょうか。今後のスケジュールも併せてお伺いします。